

# 第1回 人文・社会科学系 研究推進フォーラム

このフォーラムは、人文・社会科学系の研究にかかわる研究者と URA <大学 (研究機関) におけるリサーチ・アドミニストレーター>、事務系職員等がともに議論し、考え、行動することで、互いにエンカレッジしながら、より良い研究推進のあり方を模索するものです。日本の URA が組織の枠をこえてつながり「人社系研究に対して自分たちは何ができるのか」と活発に議論するなか、こうした場が生まれました。

▶ 今回のテーマ

## 人文・社会科学系研究推進に必要な 共通基盤整備を考えよう

第1回目は、時間、場所、体制・ネットワーク、アイデア・情報、お金、制度・しくみ等を、日本の人文・社会科学系研究を支える共通基盤（インフラ）と捉え、その現状や課題を共有し、研究をさらに推進させる共通基盤のあり方について考えます。

2014年12月22日(月) 13時～17時30分

(開場 12時30分) 終了後、情報交換会

大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館 アセンブリーホール  
(大阪府豊中市待兼山町 1-13)

定員 50名 (先着順)

要事前申込 (申込方法は裏面参照)

参加費無料 (情報交換会は会費制です)





主催：大阪大学 大型教育研究プロジェクト支援室

共催：筑波大学 URA 研究支援室、京都大学 学術研究支援室



# 第1回テーマ：人文・社会科学系研究推進に必要な共通基盤整備を考えよう

2014年12月22日(月)13時～17時30分(開場12時30分) 終了後、情報交換会

<p>13:05 基調講演</p>	<p>「人文・社会科学系研究を取り巻く状況について(仮)」 西尾章治郎 / 文部科学省 科学技術・学術審議会 学術分科会 学術の基本問題に関する特別委員会(第7期) 主査 工学博士(1980年、京都大学)。京都大学助手、ウォータールー大学客員研究助教授、ブリティッシュコロンビア州高級システム研究所客員フェロー、ビクトリア大学客員助教授、大阪大学助教授を歴任後、1992年同教授となり、現在、情報科学研究科教授。その間、大阪大学サイバーメディアセンター長(2000年～2003年、および2013年～)、同情報科学研究科長(2003年～2007年)、同理事・副学長(2007年～2011年)、同特別教授(2013年～)。</p>	
<p>13:35 人系研究者からの話題提供</p>	<p>～自身の研究内容や方法、研究推進にあたって感じている課題について～</p> <p><b>村上宏昭(歴史学者)</b> 筑波大学 人文社会科学研究科/歴史・人類学専攻/助教 日本学術振興会特別研究員(PD)、ベルリン自由大学フリードリヒ・マイネック研究所客員研究員を経て、2013年4月より現職。博士(文学)。専門はドイツ現代史。著書は『世代の歴史社会学：近代ドイツの教養・福祉・戦争』昭和堂、2012年(日本ドイツ学会奨励賞)。研究では、現代社会の思考や感覚がいかなる歴史的プロセスを経て形成されてきたのか、という問題にずっと関心を持ってきました。まだまだ大学業務の経験が浅い若輩者ですが、よろしくお願ひします。</p> <p><b>出口康夫(哲学者)</b> 京都大学 文学研究科/思想文化専攻哲学専修/准教授 専門は数理哲学、分析アジア哲学。共(編)著に『応用哲学を学ぶ人のために』(世界思想社)『心と社会を科学する』(東大出版会)『デカルトを巡る論戦』(京大出版会) Nothingness in Asian Philosophy (Routledge) The Moon Points Back (Oxford) 等。応用哲学会の創立メンバーで現会長。京大のアジア研究教育ユニット、応用哲学・倫理学教育研究センターの運営、頭脳循環、リーディング大学院の申請に関与。</p> <p><b>松林哲也(政治学者)</b> 大阪大学 国際公共政策研究科/比較公共政策専攻/准教授 2007年に米テキサス A&amp;M 大学大学院政治学部博士課程を修了、Ph.D.(政治学)取得。米ノーステキサス大学政治学部助教授を経て、2013年9月から現職。研究分野は政治行動論、政治代表論、アメリカ政治、自殺対策。共著『自殺のない社会へ』(有斐閣)は、第56回日経・経済図書文化賞受賞。</p>	  
<p>14:50 URAからの話題提供</p>	<p>「国内外の人文・社会科学系研究に対する URA 業務事例紹介(仮)」 筑波大学、京都大学、大阪大学の URA より</p>	

15:10 休憩

<p>15:25</p>	<p>グループディスカッション 「日本の人文・社会科学研究を支える共通基盤とは? (仮)」 全体討論 ※17:30に閉会し、18:00から情報交換会を行います。</p>
--------------	--

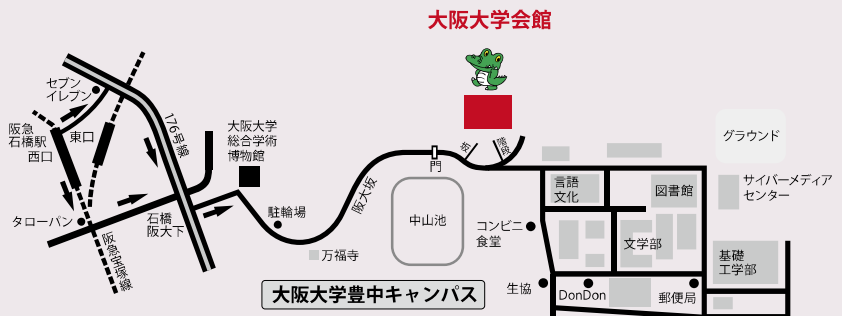
お申込みは  
こちらのページから

[http://www.ura.osaka-u.ac.jp/ssh\\_forum.html](http://www.ura.osaka-u.ac.jp/ssh_forum.html)

2014年11月26日(水) 事前申込受付開始  
定員50名(先着順)



**大阪大学会館**



**大阪大学会館アセンブリーホール**  
大阪府豊中市待兼山町 1-13  
阪急石橋駅(急行停車します)より徒歩約15分。  
大阪モノレール柴原駅より徒歩約20分。  
駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。


**大阪大学**  
OSAKA UNIVERSITY
 
  
22世紀に輝く  
調和ある多様性の創造

  
世界適塾  
World Tekijuku since 1838